

身体と 言葉の

創造的行為を巡って

京都造形芸術大学〈舞台芸術作品の創造・受容のための
領域横断的・実践的研究拠点〉

2018年度 共同研究プロジェクト (研究代表者 山田せつ子)

公開研究会

2019年 1月13日(日)・14日(月・祝)

15:00 より開演 (両日とも)

京都芸術劇場studio21(京都造形芸術大学内)

—インド／京都による国際共同研究

2016年度「水の駅」(太田省吾作)を春秋座で上演し、多くの共感を得たインド出身の演出家
ジャンカル・ヴェンカテシュワラン氏を共同研究者として招き、身体と言葉・劇空間、
そして社会と舞台表現の「現在」を、国際的な視点から見直します。
公開研究会では、ジャンカル氏が昨年チュリッピで発表した『犯罪部族法』を上演し、
その後、公開トークをおこないます。

◆ 15:00 ~ 15:45[※] 『犯罪部族法』上演 (英語上演・日本語字幕付き)

インドの英国植民地政府が1871年に施行した<犯罪部族法>を出発点に、
今日も根強く残る「社会的排除」の構造を、二人の役者の対話から浮き彫りにしていく。

演出：ジャンカル・ヴェンカテシュワラン

出演：チャンドラ・ニーナサム、アニルドゥ・ナーヤル

※上演時間が45分に変更になりました(11/19現在)。それに伴い公開トークの開始時間もあわせて変更いたします。

◆ 15:55[※] ~ 17:00 公開トーク

出演：ジャンカル・ヴェンカテシュワラン

1月13日(日) 三浦基(演出家)、森山直人(演劇批評家)*

1月14日(月・祝) あごうさとし(演出家)、内野儀(パフォーマンス研究・演劇批評家)*

モデレーター：山田せつ子(ダンサー・コレオグラファー)

*11/19以前に公開していたトーク出演者情報に誤りがありました。お詫び申し上げます。正しくは上記の通りです。

◆ 料金：無料 (要予約)

予約フォーム(QRコード)または以下のお電話からご予約ください。

電話 | 075-791-9144 (共同利用・共同研究事務局 平日 10-17時)



【会場】京都芸術劇場studio21(京都造形芸術大学内)
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116



- JR・近鉄「京都」駅、「三条」駅、「河原町」駅から京都バス「5系統」[並行]行きに徒歩、「上総町」京都造形芸術大前下車(「京都」駅から約50分、「三条」・「河原町」駅から約30分)
- 京都市営地下鉄「丸太町」駅、「北大路」駅(北大路駅「スターミナル」から京都バス「204系統」[環状]「高野線」行き)に徒歩、「上総町」京都造形芸術大前下車(約15分)
- 京阪「出町柳」駅から叡山電車に乗換し乗入「丸太町」駅下車、徒歩約10分
- タクシーご利用の場合、「京都」駅から約30分、地下鉄「今出川」駅から約15分(「京都」→「今出川」は地下鉄で約10分)。
- ※所要時間はあくまで参考としての標準時間です。天候や交通事情により変わりますのでご注意ください。
- ※駐車場はございませんので、お車バイクのご来場はご遠慮ください。

【問合せ】

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター
TEL 075-791-9437 (平日 10-17時)

共催 | 公益財団法人セゾン文化財団 平成30年度文化庁「アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業」

協力 | シアター・コモンズ実行委員会 (シアター・コモンズ '19、1/19・20 『犯罪部族法』東京公演)

京都造形芸術大学

本拠点は、京都造形芸術大学・舞台芸術研究センターが母体となり、文部科学省「共同利用・共同研究拠点」の認定を受けて2013年度に設置された研究拠点です。www.k-pac.org/kyoten/



THE SAISON FOUNDATION



2019 - 2018